

指定管理者制度を生かそう

指定管理者となりクラブが大きく成長 ～ NPO法人川西スポーツクラブ(奈良県磯城郡)～

住民主導でクラブの運営を行う奈良県の川西スポーツクラブ。助成金に頼らない自立したクラブ運営のため挑戦したのが町内に7つある体育館の指定管理業務でした。業務委託以前と、現在のクラブの変化や来年度の入札へ向けた準備などについてご紹介します。

♂「指定管理」に関わるキーポイント

- ★ 助成金はいつまでも続かない
- ★ 業務増加による負担もある
- ★ NPO法人化がクラブ組織を見直すきっかけに

1 クラブ概要

川西スポーツクラブは、平成15年日本体育協会の総合型地域スポーツクラブ育成支援指定クラブの委託事業として体協役員やスポーツ指導委員によりクラブ設立の計画がスタートしました。しかし、市町村合併による施設使用の問題などにより、プレ教室として活動が始まったのは平成18年からです。その後、地域住民の参画で平成19年5月に「川西スポーツクラブ」が設立、平成23年1月にNPO法人格を取得、平成24年4月より川西町内にある7つの体育施設の指定管理者となりました。クラブの理念は(全員ひとりひとりが主役)「みんなでつくる・みんなのクラブ」です。

2 助成金に頼らないクラブ運営へ向けて

以前は、川西町の援助によりスポーツや文化的な活動をすべて無料で行っていましたが、川西町の財政は全国でもワースト10に入るほど困難な状況でした。そのため受益者負担を考えるものの「今さらお金をもらえない」というジレンマを抱えていました。そのような状況の中、総合型クラブの立ち上げをきっかけに、施設利用の際は受益者が費用を負担するという考え方を、行政担当者と共にクラブ役員がすべての自治会に説明してまわりました。平成19年5月に設立総会を実施し、体育館内事務所の一部を間借りして安価な会費によりクラブの活動がスタート、町の事業だった教室もクラブの委託事業となり受講料を徴収しました。その後、クラブ設立に向け一緒に尽力してくれた行政担当者が他部署に異動となったことで、行政担当者の行っていた事務作業を地域の方がボランティアで手伝ってくれるなど、徐々に住民主導のクラブへと変わっていきます。それでも手が足りない部分は、平成21年度からのtoto助成金により新規に若い職員を雇うことで落ち着きました。しかし、助成金はいつまでも続くものではありません。クラブの事務所や皆さんが気軽に集えるスペースの確保が急務でした。また、安定した雇用契約をするためにも指定管理者となり職員の賃金を確保することも必要となりました。

3 住民・行政・クラブの三方に利点ある活動

行政側は、指定管理者制度を利用することで、事務作業の軽減、教室事業やイベント事業の委託、また、祝日や夜間の施設開放により町民のニーズに合わせて企画・運営できる、といったメリットがあります。クラブ側にとっても、職員の給与の確保や活動場所の確保といったメリットはありますが、業務の増加による負担も大きいものでした。指定管理を受けることで業務に追われ、クラブの仕事ができなくなることはないよう、理事会とクラブ事務局と念入りに検証した上で、条件要項であったクラブのNPO法人格取得を進め、地域住民へのサービス充実のため、行政・クラブ・住民の三方が協働してそれぞれに利点のある関係を結べ

るよう調整を測りました。

指定管理を受けるためには法人格取得後1年以上の活動実績が必須条件でもあり、NPO法人化することで、改めてクラブ組織を見直すきっかけとなりました。安全管理などをさらに重視したクラブ運営ができる様になり、クラブの自立・自律を手助けしてもらったと感じます。受託後は、施設の空き時間を利用してバランスポール教室などの新事業を行い、クラブ活動の充実を図ることで地域住民へのさらなるサービス向上に繋がっていったと考えます。

平成26年度NPO法人川西スポーツクラブ組織図

理事	理事長	理事&クラブマネジャー(正)	理事&クラブマネジャー(副)	理事	理事	理事	外部より	クラブアドバイザー	監査	
事務局	施設管理マネジャー	施設管理サブマネジャー	事務職員	事務職員						正会員2名

正会員	総務部			管理部		広報部			企画事業部										財務部	
	事務局メイン			事務局メイン		メイン理事1名			メイン理事1名										メイン理事1名	
	サブ			サブ		サブ理事1名			サブ理事2名										サブ理事1名	
渉外	体育協会	スポーツ少年団	指定管理	施設維持管理	広報誌	啓発	HP	教室事業	クラブ事業	新規事業	マラソン	カーニバル	ダンス	ゴルフ	ボウリング	キャンプ	親善サッカー	ソフトボール	イベントその他	会計
9名	6名	6名	4名	7名	6名	5名	3名	5名	8名	6名	13名	13名	2名	2名	2名	5名	3名	4名	11名	事務局2名

指導者	15名	サポート会員	16名
-----	-----	--------	-----

4 今後の展望

指定管理の受託は今年度が最終年度の3年目です。次回の入札までにはこれまでの業績のアピールのほか、これからの新規事業に関することや施設のさらなる有効利用など課題は山積みです。私たちは赤ちゃんからお年寄りまで、すべての地域住民の皆さんが明るい社会生活を送ることができるようにスポーツを通してコミュニティの場所を提供することからスタートしました。「みんなで作る・みんなのクラブ」のクラブ理念のもと、自分達の居場所づくり・そして仲間づくりは、これからも続いていきます。応援をしてくださる賛助会員を増やすことも含めて、これからも、住民の皆さんにクラブを理解していただき安定したクラブ活動を進めていきたいと考えています。

〈NPO法人川西スポーツクラブ理事一同〉
(奈良県クラブアドバイザー 川崎香織)



クラブ所在地の川西町中央体育館



体育館内にあるクラブ事務室

クラブプロフィール

設立：平成19年5月6日
 地域：奈良県磯城郡川西町地区
 運営：会員数 699名(平成26年8月時点)
 予算規模：3143万円(内指定管理費1460万円：補助金627万円)
 連絡先：〒636-0202 奈良県磯城郡川西町結崎1287-1
 TEL：0745-44-1616 FAX：0745-44-1616
 E-mail：ma63aw58ml@kcn.jp HP：http://kawaspo.org/